

ようこそ 教育長室へ

教育長 勝山 浩司

10月に入り、朝夕が一段と涼しく感じられるようになりました。

太陽に照らされ汗を掻きながらの出勤が、虫の音を聞きながらの出勤となり、いささか足取りも軽くなります。

少し前になりますが、風邪を引きました。実に、何十年ぶりかの体験です。健康状態良好で過ごしていると、知らぬ間の体の不具合に気づかぬものです。少し休養しまして、今や壮健に戻りましたが、皆様も、ちょっとした不調を見過ごさず、ぜひご自身の体と向き合う時間を作っていただければと思います。

自分と向き合うといいますと、先日、好きなことを突き詰めて行動に移したという市内の児童にお会いしました。児童は小説の創作活動に興味があり、その関心の高さゆえに小説の出版を成し遂げたとのことでした。きっと、自身の小説を完成させるために、多くの時間をかけ、探究し続けていたのではないのでしょうか。児童が執筆活動について話す様子からは、出版に向けて書き続けた時間が大変有意義であったことが伝わってきました。

子どもの興味・関心のパワーは偉大です。自分の目指すゴールが明確であればあるほど、深く探究し続けることができます。この探究心が、子どもの成長を促し、また人生をより豊かにすることでしょう。

学校教育や社会教育におきましては、引き続き、生涯を見据えた探求学習への積極的な土台づくり・環境づくりに努めてまいります。